

丹沢・モロクボ沢

2008.07.13(晴れ)

L 菊地(記) 橋立、新井

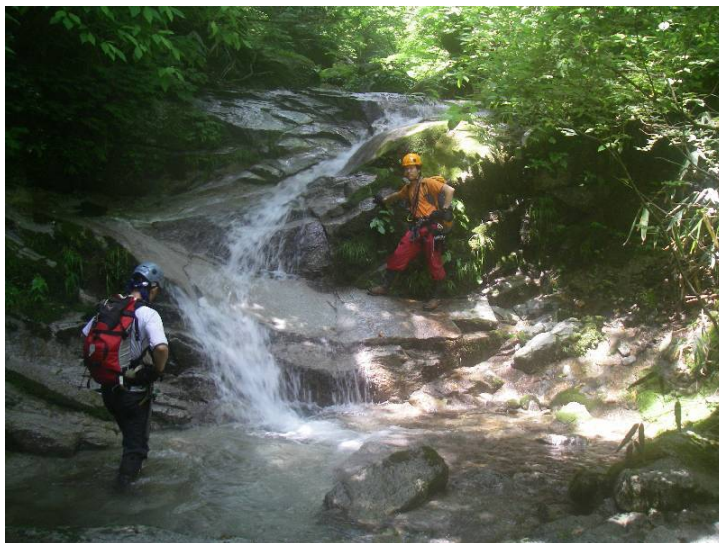
西丹沢自然教室からアスファルトの道に行く。道沿いには住宅街並みに密集したバンガローが立ち並び異様な光景。25分程でモロクボ沢に至り、閉鎖されたキャンプ場内を抜け堰堤を越えた所から入渓する。

水量は少なく穏やかな流れが続くが、沢が右に曲がり暫く行くとゴルジュとなりF1が現れる。35mと言われているがそこまでは無さそうだ。鑑賞した後、左のチムニー状から巻き滝上に出る。直ぐ釜を持ったF2となり、水流沿いに水を浴び花崗岩の感触を楽しみながら気持ち良く登って行くと、続けて釜を持ったと綺麗なナメが連続する。F4,F5の釜は特に深く、せっかくなので泳いで取り付く。ここまで非常に楽しい遡行が続いたが、F5の先には再び堰堤があり気分がそがれる。

堰堤上からは平凡なゴーロが続き、釣り竿持参の新井さんが釣りながら遡行すると、時々岩陰から魚が飛び出しルアーにタックしている。水晶

沢を分けた後も暫くゴーロが続き、何も無いと思っていたらまたナメ床が続くが、土砂が堆積しているのが残念。続いて小滝だが暫くぶりにナメZ状の滝が現れる。段々水量は乏しくなりモロクボ沢頭に突き上げる沢は伏流しているのか水が濁れている。本流もいぜんとして傾斜はゆるやかで楽だが、最後はザレ斜面になりモロクボの頭と畦ヶ丸の間の稜線に突き上げた。

西丹沢自然教室に向かうが、途中で雷が鳴り響き大滝沢に降りた辺りで雨が降り出したが、木が覆い被さっているのでそれ程濡れずに済んだ。



地形図：中川

コースタイム

西丹沢自然教室7：45～白石沢キ

ャンプ場8：10・8：25～水晶

谷出合9：50～稜線12：40

西丹沢自然教室15：00